

■ HRD FINE ART 展覧会開催のご案内 ■

THE GAME MUST GO ON

栗原亜也子 + ヨム・ソジン

会 場： HRDファインアート（京都市上京区上御霊壱町494-1）

会 期： 2018年 6月9日（土）～ 8月18日（土）

時 間： 11:00～18:00

会期中 金曜日・土曜日のみオープン（日～木曜日も事前アポイントでご覧いただけます）

● オープニングレセプション：6月9日（土） 17:00～

（レセプションに先立ち、15:00～16:30には栗原亜也子による公開制作も行われます）

● 栗原亜也子によるオセロペインティング・ワークショップ：7月7日（土）（時間等未定）

【展覧会概要】

HRD ファインアートでは6月から8月にかけて、「The Game Must Go On」と題して、栗原亜也子とヨム・ソジンの日韓作家2人展を開催いたします。

栗原亜也子もヨム・ソジンもともに、ジャンルや素材の壁にとらわれることなく、絵画や映像、インスタレーションといった多様な表現メディアを自由に横断しながら作品制作を続けている作家です。

栗原は、ボードゲームのひとつである「オセロゲーム」のルールに則して、グリッドのマス目の中にスタンピングやドロッピングの手法で2つの色を交互に積み重ねていくことによって画面を構築していく作品シリーズ「Mind Games」に継続的に取り組んでいます。観客参加によるパフォーマンスや映像も取り入れながら、世界や社会の持つゲーム性やルール性、そしてそれらに対する問いかけが重層的に暗示されています。本展では、会場内でライブペインティングのパフォーマンスも行い、インスタレーションが会期を通じて刻々と変化し続けます。

ヨム・ソジンは、デジタル化し、インターネットが大きな影響力を持つようになった現代社会における新たな人間関係や人間性の在り方についての探究を続けています。ネットというバーチャル空間で、私たちはまるでロールプレイングゲームのキャラクターのように、仮想の役割を演じることを強いられ（あるいは自らすすんで演じて）います。ヨムの作品制作は、そうした仮想と現実の間のバランスを見出す作業のようにも見えます。本展では、「世界の実験場」「人工国家」とも呼ばれるIT先進国シンガポールを訪れた作家が、現地ですごした印象をもとに制作した作品シリーズを展示します。

The game must go on. ゲームは続く。私たちは人生という終わりなきゲームに興じながら、何を勝ち取り、何を失っているのでしょうか。真摯さのなかに独特のユーモア感覚も垣間見せる栗原亜也子とヨム・ソジンの2人の作品は、改めてこの根源的な問いと向き合う機会を私たちに提示してくれます。

本展を是非ご高覧いただき、またご紹介・ご喧伝賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ：HRD FINE ART (エイチアールディー・ファインアート)

住所：〒602-0896 京都市上京区上御霊豎町494-1

電話：090-9015-6087 (担当：原田)

ウェブ：<http://www.hrdfineart.com>

Eメール：info@hrdfineart.com



【展示作品】（一部は参考作品）



栗原亜也子

[Photo by Yasuyuki Kasagi]

Mind Games - I am Here. - 20180303-20180318

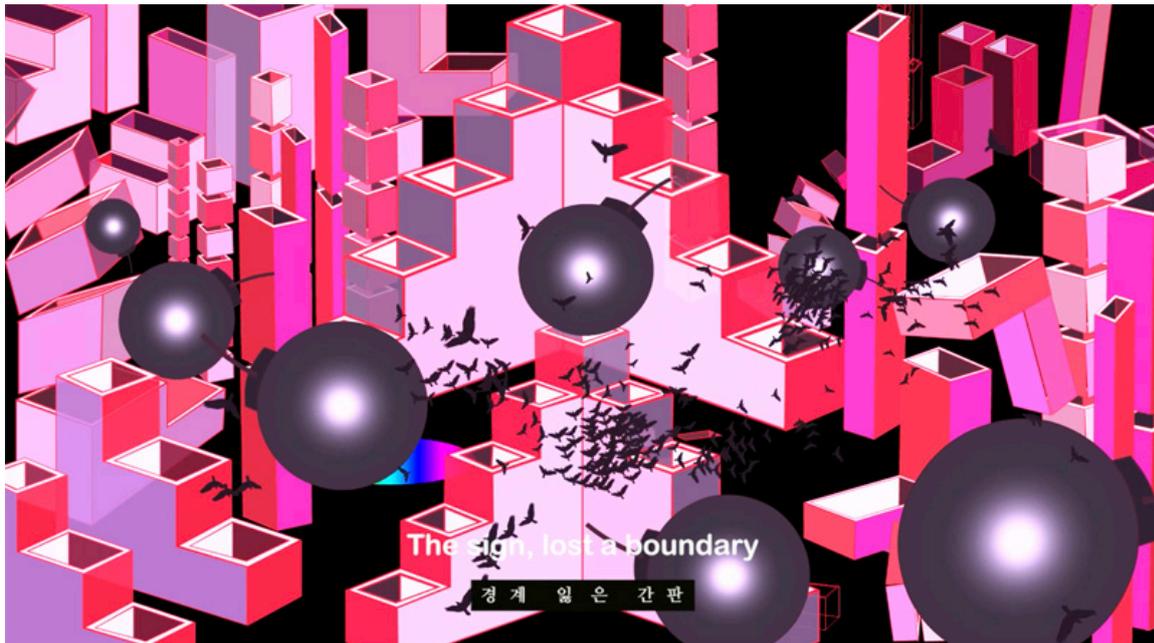
インスタレーション（公開制作風景） 2018年



栗原亜也子

Mind Games 20180117-20180204

アクリル／キャンバス 162x130cm 2018



ヨム・ソジン

Singapore

映像作品 (3分 36秒) 2016年



ヨム・ソジン

The Newspaper from a City 1

インク／新聞紙 39x55cm 2015年

【作家略歴①】

栗原 亜也子 Ayako KURIHARA

1974 横浜生まれ
 1999 愛知県立芸術大学美術学部油画科卒業
 現在、神奈川県在住

主な個展

2006 「Mind Games」 BankART Studio NYK (横浜)
 2007 「あたらしい地図」 BankART Studio NYK (横浜)
 「Untitled / Ayako Kurihara」 ギャラリーマキ (東京)
 2009 「fiction/error」 ギャラリーマキ (東京)
 2010 「ピクチャーズ」 エドウィン・アール・モレナール アトリエ (横浜)
 2011 「H氏との対話」 Demado Contemporary Art Project (京都)
 2013 「Conversation with the Vacant Hotel」 Vacant Hotel (ソウル)
 2015 「Mind Games」 HRD ファインアート (京都)

主なグループ展

1997 「バットドーフ展 Rolling Library〜とどろく！図書館〜」 名古屋市立緑図書館 (名古屋)
 2007 「CET07 - Central East Tokyo 07」 泰岳ビル (東京)
 「Light Room vol.4 山手 111 番館図書室展」 山手 111 番館 (横浜)
 2008 「Self Portrait」 ギャラリー坂巻 (東京)
 「Blue Dot Asia」 Seoul Arts Center (ソウル)
 「食と現代美術 part4 (横濱芸術のれん街 2)」 (BankART1929 主催) 伊勢屋 (横浜)
 2012 「Building a Castle of Sand (or Breaking It)」 Next Door Gallery (ソウル)
 2013 「Heritage 600 = Tomorrow 600」 アラム美術館 (韓国ゴヤン)
 「the Line _ Art, Open the Way for Reunification」 平和ヌリ公園／臨津閣非武装地帯 (韓国パジュ)
 2015 「飛鳥アートビレッジ 彼方のうつわ」 国営飛鳥歴史公園／高松塚地区芝生広場 (奈良)
 「飛鳥 光の回廊 2015」 明日香村／伝飛鳥板蓋宮 (奈良)
 2016 「黄金町バザール 2016」 黄金町 (横浜)
 「明日香の匠」 奈良県立万葉文化館 (奈良)
 2017 「黄金町 AIR2017」 黄金町 (横浜)
 2018 「黄金町 AIR2017 成果展」 黄金町 (横浜)

レジデンス、公開制作、オープンスタジオなど

2007 オープンスタジオ「アトリエがけ+ことりカフェ」アトリエがけ (横須賀)
 2007-08 公開制作「クリハラアヤコ企画準備室」 BankART Studio NYK (横浜)
 2008 オープンスタジオ「アトリエがけ+ことりカフェ+音」アトリエがけ (横須賀)
 2009 公開制作「Mind Games 2009 in 桜荘」 BankART 桜荘 (横浜)
 2010 公開制作「Mind Games 2010」 BankART Studio NYK (横浜)

- 2013 オープンスタジオ「Open Studio 2013」BankART Studio NYK（横浜）
- 2015 アーティスト・イン・レジデンス「飛鳥アートビレッジ」明日香村（奈良）
- 2016-17 アーティスト・イン・レジデンス「黄金町 AIR」黄金町（横浜）

【作家略歴②】

ヨム・ソジン Sojin YEOM

1983 チョンジュ（全州）生まれ
2009 イファ（梨花）女子大学大学院修士課程修了（メディアデザイン）
現在、ソウル在住

主な個展

2015 「Ironic Happiness」 Showroom Gallery（台北）
2016 「HOMO DIGITALIS」 Project Jungdabang（ソウル）
2018 「Disqualification」 Space55（ソウル）

主なグループ展

2006 「Real Estate Project」 Insa Art Space（ソウル）
「Self-portrait」 Daecheongho Museum of Art（チョンジュ（清州））
「Emerging Artists」 Shinmuseum（チョンジュ（清州））
2008 「Threshold Phenomena」 KT&G Sangsangmadang（ソウル）
「Hack the City」 トータル美術館（ソウル）
2012 「About Books」 KT&G Sangsangmadang（ソウル）
2014 「チャンウォン・アジア・アート・フェスティバル」 ソンサン・アート・ホール
（チャンウォン）
「Doodle」 Unofficial Preview Gallery（ソウル）
2015 「Zero Measurement」 Moa Gallery（パジュ）
2016 「Artist's 5DSAY」 Artplay A+（チョンジュ（清州））
2017 「Personal Identity Matter」 MC Gallery（ニューヨーク）
2018 「Greetings」 Space55（ソウル）

レジデンス

2015 Hot Spring Project（台北）